

平成28年度事業報告

(公財)ふるさと島根定住財団

I. 事業実績の総括

当財団は平成4年に、県内就職の促進、U I ターンの支援に取り組むため設立した。(平成23年4月に公益財団法人に移行)

以来、事業規模を拡大し、以下の三つの大きな柱を中心に定住を促進する事業を展開している。

- 1：若年者の県内就職の促進
- 2：県外からのU I ターンの促進
- 3：活力と魅力ある地域づくりの促進

上記の取組みは、県の基本計画である「島根総合発展計画第3次実施計画(平成28年3月策定)」及び「島根県総合雇用対策の方針(第3次)(平成28年3月策定)」の施策に位置付けられており、県の主管部局(地域振興部、環境生活部、商工労働部)と常に連携を図りながら、事業の執行にあたった。

なお、上記の実施計画等では平成28年度～平成31年度の4年間を期間とし、以下の成果指標において平成31年度の目標値を設定している。

- ・県内高校進学予定者のうち学生登録者の割合(H31年度：100%)
- ・ジョブカフェしまねでの大学生インターンシップ実施件数(H31年度：450人)
- ・U I ターン希望者の産業体験終了後の年間定着者数(H31年度：53人以上)
- ・島根ふるさと情報登録事業の登録者数(H31年度：3,000人)
- ・U I ターン希望者の無料職業紹介による就職決定者数(H31年度：270人)※

※無料職業紹介による就職決定者数は、平成28年度に取組目標値を再設定 210人→270人

これらに向けて、目標の達成状況を意識しながら事業の実施に努めた。

以下、3つの柱の主だった事業の実績、課題等について報告する。

1. 若年者の県内就職の促進

○島根労働局の「しまね職業安定業務統計速報」によると、平成28年度平均の有効求人倍率は1.50で、平成27年度平均と比べると0.2ポイント上回った。

○島根労働局によると、平成29年3月の新規学校卒業予定者の3月末時点の就職内定率は、企業の採用努力や県の重点的支援等の効果もあり、大学生(大学院含む)が、97.5%(対前年+0.6)、高校生が99.9%(対前年+0.3)となった。

○平成27年度にリニューアルした、県内最大規模のポータルサイト「しまね就活情報サイト」を積極的に活用し、若年者の県内就職の促進に努めた。

(1) キャリア相談事業

○キャリア相談事業はジョブカフェの主要なサービスの一つに位置付けられる。

○個別キャリア相談数は、平成27年度に比べ820人の増となった。内訳としては松江センターで287人の減となる一方、浜田ランチでは県立大学生への積極的な呼びかけ等もあり1,107人の大幅な増となった。

○県内就職の促進に向けては、大学等を通じてジョブカフェの早期利用の促進に向けた働きかけを行うとともに、学生向けのイベントの際にジョブカフェの紹介などを行った。

また、高校・大学等の要請に応じて年間93件（対前年度▲6件）の出張セミナーを実施した。

○松江センターにおいては、新規学卒者及び既卒者対象を対象とした小規模面接会に併せ、セミナーや相談の場を設け就職決定に一定程度貢献した。

○島根大学と県立大学松江キャンパスにおける出張相談や県立大学でのセミナー実施など、大学と連携した相談対応等にも取り組んでいる。

(ジョブカフェ来所者・相談実績)

単位：人（ ）：率

区分	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
来所者(延べ人数)	10,009	9,974	10,102	11,019	9,822	7,981	7,556	7,407	8,364
松江センター	7,591	7,405	7,128	8,222	7,572	6,821	6,175	6,159	5,765
浜田ランチ	2,418	2,569	2,974	2,797	2,250	1,160	1,381	1,248	2,599
個別キャリア相談	4,133	4,172	4,491	4,694	4,366	4,678	3,971	3,943	4,763
松江センター	2,889	2,801	2,828	2,864	2,854	4,059	3,340	3,400	3,113
浜田ランチ	1,244	1,371	1,663	1,830	1,512	619	631	543	1,650
学 生	1,852 (44.8)	1,979 (47.4)	2,259 (50.3)	2,452 (52.2)	2,199 (50.4)	2,384 (51.0)	1,901 (47.9)	2,235 (56.7)	3,234 (67.9)
既 卒	2,281 (55.2)	2,193 (52.6)	2,232 (49.7)	2,242 (47.8)	2,167 (49.6)	2,294 (49.0)	2,070 (52.1)	1,708 (43.3)	1,529 (32.1)

(2) しまね学生登録制度の登録者拡大

○平成9年度から開始したこの登録制度は、学卒者の就職支援の中でも重要な事業の一つと位置付けている。

○高校卒業時の登録に際し、高校の協力が不可欠なことから、平成23年度から現役高校教員の派遣受け入れや高校との連携強化を図るとともに、平成26年度には登録の仕組みを簡素化するなど登録者拡大に取り組んできた。

○平成31年度には、県内高校進学予定者のうち学生登録者の割合を100%とすることを目指しており、その達成に向け登録者数は順調に伸びている。

(しまね学生登録の登録状況)

(単位：人)

区分	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
有効登録者	3,003	3,240	3,282	3,428	4,189	4,474	5,483	6,857	8,977
新規登録者	1,271	1,286	1,441	1,758	2,535	1,839	2,962	3,356	4,370

(3) 企業ガイダンス等の効果的实施

○平成29年3月末卒業生から、企業説明会などの広報活動の解禁時期は3月のまま、面接などの選考活動の解禁日が8月から6月へと2か月前倒しとなり、就活期間が一層「短期化」となった。

○このため、平成29年3月末卒業生に向けて、企業ガイダンス（合同説明会）を4月に県外2会場（大阪、東京）で開催するとともに、6月の選考解禁後は、就職フェア（面接会）を、県内（松江、浜田）及び都市圏（広島、東京、大阪）でそれぞれ複数回開催した。

○また、平成30年3月末卒業生に向けては、就職活動開始時期に合わせ、3月に企業ガイダンス（合同説明会）を県内（松江）、県外（東京、広島）で開催した。

○新卒者の県内就職を促進するためには、低学年次から県内企業について知ってもらうことが重要であり、県外学生が帰省する年末（12月28日）に、全学年の学生を対象とした「年末ジャンボしまね企業博」を開催した。

■県内企業ガイダンス

イベント名		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
松江(年末) (くにびきメッセ)	開催日	12/27(火)	12/27(木)	12/28(土)	12/27(土) ※企業博	12/27(日) ※企業博	12/28(水) ※企業博
	参加者数	560人	662人	700人	324人	330人	522人
	参加企業	61社 5団体	95社 7団体	102社 4団体	77社 4団体	101社 4団体	121社 6団体
松江(春) (くにびきメッセ)	開催日	3/17(土)	3/10(日)	3/1(土)	3/7(日)	3/6(日)	3/7(日)
	参加者数	360人	328人	414人	667人	619人	535人
	参加企業	45社 4団体	78社 5団体	117社 4団体	141社 3団体	203社 3団体	203社 3団体

※27年度は、上記のほか松江、浜田で開催

- ・松江 6/6(土) くにびきメッセ 参加者数285人、参加企業141社、4団体
- ・浜田 5/30(土) いわみーる 参加者数45人、参加企業43社、3団体

■県外企業ガイダンス

開催地		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度		28年度	
広島	開催日	12/10(土)	1/19(土)	1/18(土)	27年度 に実施	4/18(土)	3/29(火)	←H27年 度に実施	3/25(土)
	参加者数	171人	205人	182人		135人	83人		65人
	参加企業	46社	53社	62社		66社	68社		67社
	(うち県内)	23社	25社	34社 (1社欠)		39社	44社		44社
大阪	開催日	12/22(木)	12/22(土)	2/23(月祝)		5/17(日)		4/9(土)	※H29年 度に実施 (4/16)
	参加者数	229人	255人	211人		190人		206人	
	参加企業	56社	68社	64社		78社		96社	
	(うち県内)	16社	21社	27社		33社		37社	
東京	開催日	12/17(土)	1/12(土)	1/12(日)		5/23(土)		4/16(土)	3/11(土)
	参加者数	91人	94人	99人		73人		60人	40人
	参加企業	32社	45社	38社		48社		42社	49社
	(うち県内)	12社	15社	16社 (1社欠)		24社		22社	25社
					↑	↑	↑	↑	
					28.3卒	29.3卒	29.3卒	30.3卒	

【注】 H26年度は、就職活動スケジュール変更のため、H27年4月以降に実施

■県内就職フェア

イベント名		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
就職フェアしまね(春期)							
松江(くにびきメッセ) 主催:定住財団	開催日	5/28(土)	5/12(土)	5/11(土)	5/24(土)		6/12(日)
	参加者数	351人	330人	259人	350人		274人
	企業数	72社	66社	88社	121社		155社
浜田(いわみーる) 主催:定住財団	開催日		5/19(土)	5/18(土)	5/31(土)		6/18(土)
	参加者数		43人	38人	35人		14人
	企業数		17社	26社	40社		44社
就職フェアしまね(夏期)							
松江(くにびきメッセ) 主催:定住財団	開催日	8/20(土)	8/11(土)	8/13(火)	8/13(火)	8/12(水)	8/27(土)
	参加者数	285人	254人	221人	264人	250人	124人
	企業数	64社	64社	68社	110社	127社	119社
浜田(いわみーる) 主催:浜田・江津雇推協 ※H28は財団主催、以前は共催	開催日	8/9(火)	8/13(月)	8/11(日)	8/10(日)	8/9(日)	8/21(日)
	参加者数	66人	69人	62人	35人	34人	14人
	企業数	38社	31社	35社	37社	39社	29社
益田(市民学習C) 主催:益田雇推協 ※定住財団共催	開催日	8/12(金)	8/10(金)	8/14(水)	8/14(木)	8/15(土)	H28はフェア 形式でないイ ベント実施
	参加者数	76人	38人	33人 (一般10)	24人	23人	
	企業数	32社	33社	27社	27社	23社	
就職フェアしまね(秋期)							
松江(松江テルサ) 主催:定住財団	開催日					10/31(土)	10/29(土)
	参加者数					101人	46人
	企業数					46社	40社

※27年度は、上記のほか松江、浜田で開催

- ・松江 1/29(金) くにびきメッセ 参加者数27人、参加企業数27社
- ・浜田 1/24(日) いわみーる 参加者数 3人、参加企業数21社

■ 県外就職フェア

開催地		27年度	28年度	
広島	イベント名	就職フェア	就職フェア	しまねしごと相談 &面接会
	開催日	10/3(土)	6/26(日)	9/4(日)
	参加者数	27人	15人	13人
	企業数	30社	39社	19社
大阪	イベント名		就職フェア	就職フェア
	開催日		7/16(土)	7/24(日)
	参加者数		10人	17人
	企業数		19社	14社
東京	イベント名		就職フェア	しまねしごと相談 &面接会
	開催日		7/3(日)	10/16(日)
	参加者数		15人	19人
	企業数		19社	19社

(4) 学生と企業の交流

○学生の企業理解、県内企業や就職への理解を深めるため、学生が企業に自己PRを行う「リアルアドバンス」、企業から学生にアプローチする「企業プレゼン」、「先輩ミーティング」など、学生と企業との交流イベントを開催した。

<リアルアドバンス>

3月(学生の“自分”商談会)【午前の部】学生数 33人、企業数 28社
【午後の部】学生数 33人、企業数 26社

<企業プレゼン等>

4月(とりしま企業ガイダンス大阪) 学生数 44人、企業数 20社
(とりしま企業ガイダンス東京) 学生数 12人、企業数 18社
6月(就職フェア松江会場) 学生数 44人、企業数 24社
10月(就職フェア松江会場) 学生数 24人、企業数 17社
12月(企業博) 学生数 272人、企業数 31社
3月(企業ガイダンス松江会場) 学生数 109人、企業数 25社

(5) しまね学生インターンシップ

○大学、短期大学、高等専門学校及び専修学校の卒業前年次までの学生を対象とした、県内企業での「しまね学生インターンシップ」では、大学、学生及び企業の関心の高まりもあり、参加学生数、企業数いずれも増加となった。

インターンシップ実績

単位:人・社

	H22		H23		H24		H25		H26		H27		H28	
	学生数	企業数	学生数	企業数	学生数	企業数	学生数	企業数	学生数	企業数	学生数	企業数	学生数	企業数
夏期	88	44	63	37	141	58	200	66	216	83	254	99	320	111
春期	18	13	19	11	25	18	25	20	108	63	142	73	118	75
計	106	57	82	48	166	76	225	86	324	146	396	172	438	186

○インターンシップ参加学生の宿泊費等の助成は、高校生26人（対前年度比+15人）、大学生55人（対前年度比+4人）といずれも昨年度を上回る利用があった。

(6) しまね企業交流セミナーの実施

○県内就職の魅力を伝えるため、都市圏（東京・大阪・広島）において、低学年次の学生を対象とし、県内で活躍する企業人・社会人と学生が交流するセミナーを実施した。

東京：5回開催、参加者延べ70人

大阪：5回開催、参加者延べ61人

広島：2回開催、参加者延べ43人

(7) 若手社員交流会の実施

○若年者の職場定着を図るため、県内で就職した若者の交流の場となる若手社員交流会を開催した。

松江：企業数延べ62社、参加者数延べ104人

浜田：企業数延べ76社、参加者数延べ180人

※浜田については、西部高等技術校と共催

(8) 強い組織づくり100社会議（内定者講習会）の実施

○企業等の組織でそれぞれのポジションにある社会人（経営者、中間管理職、新入社員）及び内定者がワールドカフェ形式での対話を通じ職場での円滑なコミュニケーションの実現、組織の在り方を考える会議を松江・浜田で開催した。

企業数89社、参加者数160人（うち内定者14人）

2. 県外からのU Iターンの促進

○財団は設立当初から島根県のU Iターン総合窓口として、県や市町村及び関係機関等と連携しながら、U Iターンの促進に積極的に取り組んできた。

○島根県発表の平成28年度のU Iターン者数実績は、平成27年度に比べ124人増の4,376人となった。

(1) 無料職業紹介事業

○U Iターン者の求職登録者数及び求人数ともに増加傾向にある。

○「くらしまねっと」の活用やきめ細かい求職登録者への対応、及び企業体験支援事業等の効果もあり、マッチング件数は順調に増加しており、平成28年度の就職決定者は262人と過去最高となった。

(無料職業紹介事業の実績)

区 分	22年度末	23年度末	24年度末	25年度末	26年度末	27年度末	28年度末
求職登録者	850人	1,092人	1,234人	1,336人	1,613人	1,827人	1,835人
求人数	680人	766人	907人	1,090人	1,530人	2,021人	2,308人
有効求人倍率	0.84倍	0.70倍	0.74倍	0.82倍	0.95倍	1.11倍	1.25倍
就職決定者	101人	88人	117人	125人	181人	255人	262人

(2) U Iターンしまね産業体験事業

○平成8年度の制度創設以来、体験者の約5割が引き続き県内に定着するなど、効果の高い財団の老舗事業である。平成23年度には滞在費助成の引き上げ、平成25年度には対象産業に介護の追加、およびこれまで対象外であった実家にU Iターンし産業体験を行う者を助成金支給の対象とするなど、様々なニーズを取り入れながら事業を実施してきた。

○平成28年度の認定者数は、平成17年度(95人)以来の90人台となった。
(内訳) 農業51人、畜産9人、林業3人、漁業12人、その他15人

○平成8年度から平成28年度までの体験者数の累計は、1,646人、うち定着者数は770人となり、前年度より52人増加した。

(産業体験事業の実績[平成28年度末])

(単位:人、%)

認定年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H8~28
認定者	67	60	50	35	42	55	83	60	81	83	90	1,749
体験終了者	67	60	50	35	42	55	83	60	80	67	4	1,646
うち定着者	35	26	33	17	23	37	57	36	57	58	1	770
定着率	52.2	43.3	66.0	48.6	54.8	67.3	68.7	60.0	71.3	86.6	25.0	46.8

(3) しまね暮らしお試し体験施設事業

○「まずは地方の市街地で生活してみたい」というニーズに応えるため、財団で県内市街地の空き家を借り上げ、移住生活体験施設として、県外在住の移住希望者に短期間の貸し出しを実施した。

□松江市北堀、松江市寺町、出雲市今市、出雲市平田、大田市大田、益田市中島、雲南市木次の7件整備

※雲南市木次はH28. 4月から

□利用状況：57組131人利用

※北堀：5組11人、寺町：10組17人、今市：8組15人、平田9組25人

大田：11組32人、益田：4組12人、雲南：10組19人

□定住決定者：15組30人

※定住先：松江5件、出雲6件、大田1件、益田1件、雲南2件

(4) Uターン人材確保就業支援事業（社会人インターンシップ）

○Uターンを検討している即戦力（IT技術者、建設・土木技術者、福祉介護技術者等）となる方に対し、就業体験経費の助成を実施した。

助成金決定者17人（IT：7人、建設：2人、福祉：8人）

H28年度中就職決定者12人（IT：4人、建設：2人、福祉6人）

H29年度中就職決定者5人（IT：3人、福祉：2人）

(5) Uターンに関する情報発信

○定住関連情報や生活情報、Uターン者の声、Uターン支援情報などを総合的に提供するUターン総合サイト「くらしまねっと」（平成22年8月開設、平成27年3月にリニューアル）により情報発信を積極的に行った。

こうしたことにより、Uターンフェアへの来場のきっかけが「くらしまねっと」とした割合が対前年度比4.3%増の22.4%となった。

【H28年度ページビュー数：1,223,979（前年度比+552,013）】

○東京、大阪、広島で開催した「しまね Uターンフェア」では、新たに過去のイベントへの来場者に対する開催案内の送付や、東京会場をより誘客の見込める東京国際フォーラムに変更した上で、「企業の魅力&しまねの仕事発見エリア」を設置したことなどにより、来場者数が過去最大の1,598人（前年度比+318人）となった。

○Uターンフェアの前後に小規模な相談会を開催するほか、島根に関心がある方が気軽に参加できる夜の交流会を開催するなど、ターゲットに応じた参加しやすい機会を設け、Uターンフェアや求職登録への誘導等を図った。

○また、平成 28 年度の新たな取組みとして、全国巡回相談を 25 都道府県で 52 回実施した。

	北海道	岩手	埼玉	千葉	東京	神奈川	新潟	静岡	愛知	三重	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	鳥取	岡山	広島	山口	香川	福岡	長崎	大分	計
回数	3	1	1	1	12	3	1	1	2	1	1	1	6	2	1	1	2	6	2	1	1	1	1	52
人数	7	1	1	2	49	11	1	1	4	2	1	2	19	5	2	1	4	16	3	1	1	1	3	138

※移住決定 14 組、相談後現地訪問した者 22 組、現在検討中 11 組

(6) Uターン者のフォローアップ

○島根にUターンした方々の交流の場として県内3か所で「定住塾」を開催し、仕事や生活面での悩みなどをサポートするとともに、ネットワークづくりを図った。

東部	雲南市	参加者数 15人
西部	大田市	参加者数 16人
隠岐	知夫村	参加者数 49人

3. 活力と魅力ある地域づくりの推進

○若者の県内就職や県外からのUターンを促進するためにも、活力と魅力ある地域づくりの推進が不可欠であることから、課題解決や地域活性化に向けた団体自らが実施する継続的な活動を支援するため、助成事業を軸に地域づくり団体や実践者、NPO法人等を対象にした研修、専門相談、情報発信などを実施した。

(1) 地域づくり人材育成支援事業

○地域づくりを始めるために必要なノウハウの習得、担い手の促進を図るための連続講座や実践のために必要な企画力、マネジメント力等の習得のための連続講座などを実施し、地域での取り組みを促すことに努めた。

セミナー名	形式等	実績
地域づくりセミナー 「成果の導き出し方ワークショップ」	連続講座（江津市、雲南市で開催） 第1弾 事例に学ぶ 第2弾 自分たちの成果を出す	70人
担当者が語る「申請書の書き方」セミナー	松江市、浜田市、隠岐の島町で開催 助成金の申請に必要な考え方と申請書の書き方をアドバイス	50人

○また、地域づくり活動を行っている団体や今後組織化をしようとする方々が一堂に会し、相互の連携を模索するためのきっかけづくり及び他団体から学ぶことによる自分磨きを目的とした「地域づくりオールスター祭」を開催した。
平成28年度は、NPO大交流会としまね田舎ツーリズム県民フォーラムと合同で開催した。

出雲国際交流会館 参加者 161人

(2) 地域づくり活動助成事業（地域づくり応援助成金）

○課題解決や地域活性化に向け団体自らが実施する継続的な活動を支援するため、団体の立ち上がり期及び新規の活動（立ち上げ支援）や新たな事業展開を図る活動（事業化支援）に対する助成を実施した。

（助成の実績）

区分	申請件数	採択件数	助成額
立ち上げ支援	16件	14件	6,286千円
事業化支援	12件	9件	15,731千円
公益重視型	4件	3件	5,098千円
経済振興	8件	6件	10,633千円
計	28件	23件	22,017千円

(3) 地域づくり情熱人支援事業

○平成28年度の新規事業として、新たなコミュニティービジネスや継続的な地域づくり事業等の創出を目的として、県内外から外部人材（情熱人）を確保して事業に取り組む場合に体験費用を助成した。

申請9件 ⇒ 採択6件

情熱人 男性3人（30代2人、40代1人）、女性3名（30代3人）

(4) 社会貢献活動促進事業

○平成29年3月末現在のNPOの法人数は282法人となっているが、近年認証数が頭打ちとなる中で、平成28年度の設定数は7法人、所管庁の変更による2法人の9法人の増となる一方、4法人が解散した結果、年間の純増が5法人となった。

○NPO入門講座やNPO法人として必要な事務手続きについて学ぶ「事務局セミナー」等の実務者研修に加え、法人の透明性の確保や業務遂行能力の向上を図るための「ガバナンスセミナー」を実施した。

(主なセミナー)

項目	形式等	実績
NPO入門講座	松江・大田で開催	49人
NPO法人事務局セミナー	連続講座（定款・労務・会計・決算等） 松江市・浜田市で開催	165人
NPOのための運営いろはセミナー	出雲市で開催（NPO法改正、社会保険料など最新 の話題を解説）	13人
NPOガバナンスセミナー (しまねを変える組織を作る2日間)	江津市（有福温泉）において合宿形式で開催 (NPOの経営戦略、アクションプランの作成等)	16人

○平成21年4月から、県内のボランティア活動等について、広く情報を発信する県民活動応援サイト「島根いきいき広場」を運営し、NPO活動やボランティアに関する情報発信のサポートを行っている。

【H28年度ページビュー数：131,006（前年度比+2,610）】

(5) しまね田舎ツーリズムの推進

○田舎ツーリズムは県の事業として平成17年度からスタートし、財団は実践者の掘り起こしやネットワークづくり、具体的なアドバイスなど実践の場での支援を実施してきた。

○実践者等のさらなるスキルアップ等を目指し、県内研修会や特別研修会を開催したほか、県内外に普及PRするため県外研修会や県民フォーラム(地域づくりオールスター祭と合同開催)を開催した。

○平成 28 年度は新たに、農家民宿深掘り講演会（松江市、浜田市）の開催や田舎
 ツーリズムプログラム開発として、浜田市、奥出雲町の 2 か所を選定し、プログ
 ラム造成のワークショップを経てモニターツアーの受入れを行った。

○また、財団独自事業として、民泊施設に対する自動火災報知設備の設置経費の一
 部助成も行った。

（しまね田舎ツーリズム参加団体等）

（単位：団体・戸）

区 分	21年 度末	22年 度末	23年 度末	24年 度末	25年 度末	26年 度末	27年 度末	28年 度末
実践者ネットワーク 参加団体数	133	143	160	168	201	228	250	264
民泊受入 農林漁家等	200	211	224	236	265	281	242	247

（6）島根の子どもたちの隠岐体験学習事業

○本土の子どもたちが訪れる機会の少ない、隠岐の自然・歴史・文化・生活を学ぶ
 機会を提供し、将来を担う子供たちの育成を図るため、体験事業を実施した。2
 回目となる平成 28 年度は、県内全域の子どもたちに参加してもらうため、個人
 募集とし実施した。

第 1 班 7/21～7/23 参加生徒数 48 人（島前 25 人、島後 23 人）

第 2 班 8/ 2～8/ 4 参加生徒数 48 人（島前 24 人、島後 24 人）

○また、「こどもメッセジャー新聞」の審査を行い、優秀作を表彰し、作品を県
 内東部・西部で巡回展示した。

（7）「農業・農村はカッコいい！」和歌募集事業

○全国各地から農業山村等に暮らし、四季の移ろいや農作業等から感じる思い、自
 然と共生するライフスタイルなどを詠んだ和歌及びライフスタイルをアピール
 する文を 7 月 15 日から 9 月 20 日まで 2 か月にわたり募集し、事前審査（2
 回）及び最終審査会（11 月 19 日）を経て最優秀賞等を決定した。

応募件数：88 人、172 首

<第 2 回最優秀賞>

「選別の 鱈のぬめりに 夏を知る ゴム手袋の青 空まぶし」

（海士町 笹鹿 岳志さん）

（8）ルネッサンス青年団事業

○若者による地域活性化に向けた各種地域活動を強化し、かつての青年団活動のよ
 うに職場を超えた交流の場、出会いの場を設ける活動の経費の一部を助成。中山
 間地域での若者同士の交流や移住者と地元住民との交流などにつながった。

助成件数：17 件 参加人数：578 人（助成対象人数：457 人）

(9) 若者ネットワーク創出等事業(30歳の成人式の普及)

○「30歳の成人式」として、ライフスタイルについて考える転機となる節目の年に、様々な経験・考えを持つ同級生や先輩と交流する機会を設け、若者同士のネットワークを構築した。

松江市 3月26日 会場：グリーンズベイビー 参加者：16人
(30歳の成人式実行委員会)

雲南市 8月13日 会場：チェリヴァホール 参加者：100人
(Project U)

浜田市 12月30日 会場：浜田ワシントンホテル 参加者：120人
(浜田市30歳の成人式実行委員会)

事業報告の附属明細書

本書の他に、事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。